

2026（令和8）年5月27日

「認知症サポーターキャラバン」

都道府県事務局 担当課 御中  
市町村事務局 担当課 御中  
企業・職域団体事務局 担当課 御中

特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構  
全国キャラバン・メイト連絡協議会 事務局

## “認知症サポーター<sup>プラス</sup>PLUS” 講座が始まります (開設のご案内)

「認知症サポーターキャラバン」事業につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、認知症サポーター養成講座を受講されて、「認知症のことをもっと知りたい!」という認知症サポーターのみなさまの声にこたえて、“認知症サポーターPLUS” 講座を新設いたしました。

この講座では、認知症サポーターが認知症についてのさらなる知識を得て、日常生活のなかで自分や身近な人に認知症やその徴候がみられた時に、いちはやく気づくことができるように、早期発見の目を養うことを目指します。

講座の概要につきましては、別紙をご参照ください。

また、これを機に“認知症サポーターPLUS” 講座で講師を務めるキャラバン・メイトのみなさまを対象とした研修を企画いたしました。別添の開催案内をご確認のうえ、キャラバン・メイトのみなさまにもご案内いただければ幸いです。

今後とも何卒よろしく、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

### 【お問い合わせ】

特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構

全国キャラバン・メイト連絡協議会（担当：土屋、高松）

e-mail: caravanmate@orange.email.ne.jp

電話：03-3266-0551 FAX：03-3266-1670

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7-15 市ヶ谷クロスプレイス 4F

# 認知症サポーターPLUS

## 講座の概要

出典：認知症サポーターPLUS『講師用テキスト』

### 目的

- 認知症サポーターが認知症へのさらなる理解を深めることを目的とします。
- 得た知識を生かして、自分自身や身近な人が認知症やMCI（軽度認知障害）の診断を受けたとき、あるいはその兆候がみられるときにも、的確に状況をとらえ前向きに対応することが期待されます。
- 認知症サポーター養成講座をすでに受講している方にとっては、新たな学習の機会となります。

### 実施主体(事務局)

- 認知症サポーター養成講座の事務局（都道府県・市町村等の自治体及び全国規模の職域団体等）  
※認知症サポーター養成講座の事務局と同様、NPO等への委託も可能ですが、介護サービス事業者及びその団体は対象とはなりません。

### 講師

- キャラバン・メイト
- キャラバン・メイト養成研修で認知症の基礎知識を担当した講師

### 受講対象者

- 認知症サポーター養成講座の受講修了者
  - 1 自治体を実施する場合  
地域住民、職域、学校、広域の団体・企業等の従事者など
  - 2 全国的な職域組織・企業等が実施する場合  
組織・企業内の職員等のみを対象とします

### 講座受講費

- 無料。資料代として、教材費を受講者から徴収可。

### 実施手続きについて

#### 開催前 実施主体者事務局

- 「認知症サポーターPLUS 講座 開催計画表および教材・グッズ申込書」を、開催2週間前までに全国キャラバン・メイト連絡協議会へ提出します。
- 教材・グッズは別途注文可能です。
- 全国キャラバン・メイト連絡協議会で内容を確認し、受理します（専用ホームページ）。

#### 開催後 実施主体者事務局

- 講座終了後2週間以内に「認知症サポーターPLUS 講座 実施報告書」を全国キャラバン・メイト連絡協議会へ提出します。
- 全国キャラバン・メイト連絡協議会で内容を確認し、受理します（専用ホームページ）。

## 講座内容・時間

該当頁	プログラム	所要時間(目安)
2・3頁	オリエンテーション/認知症サポーターPLUS 主旨等	5分
第1章 4～15頁	脳のしくみと現れる症状の関係 I 脳のはたらき	10～15分
	II 認知症の前段階SCI・MCIとは	20～30分
	III 日常生活行動から読み取る認知症の傾向	
第2章 16～19頁	認知症の進行と症状 ① 認知症の種類によって異なる進行と症状 ② 環境や対応によって変わる重症度	5～10分
第3章 20～28頁	高齢期に気をつけたいこと I 認知症の薬の知識	5～10分
	II 高齢期の薬の知識	
	III 睡眠の重要性	20分～
	IV 難聴を見逃さない	
	V 筋肉を鍛えて頭も体も元気	
29・30頁	自分で気づけるチェックリスト/生活機能チェックリスト	

※ 講座時間は60分～90分程度とし、対象者に合わせて適宜調整

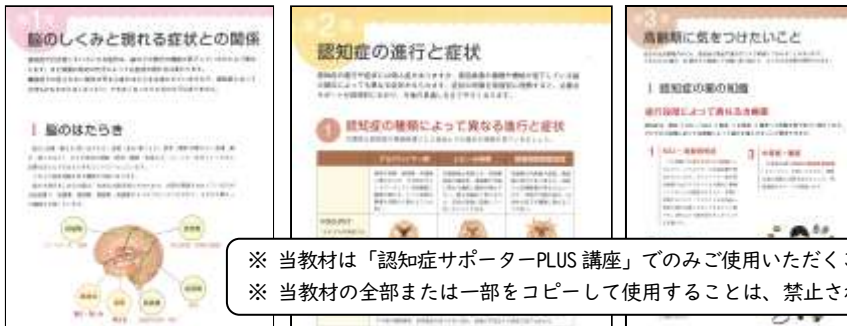
※ 一度に全内容を行えない場合は、第1～2章と第3章を別日に実施することも可能

※ 運動などを行う介護予防教室等を、講座の後に続けて実施することも考えられる

## 使用教材・グッズ

認知症サポーターPLUS教材『認知症への理解を深め早めの気づきを』

内容  
見本



※ 当教材は「認知症サポーターPLUS 講座」でのみご使用いただくことができます。  
 ※ 当教材の全部または一部をコピーして使用することは、禁止されています。



# 認知症サポーターPLUS グッズ費用 (税込価格)

品名	価格		送料	
	単位	価格	単位	送料
認知症サポーターPLUS 教材	1部	121円	「送料」参照	
認知症サポーターPLUS 講師用テキスト	1部	330円	「送料」参照	
認知症サポーターPLUS バッジ	1個	154円	500部ごと	1,430円

※お申し込みは自治体及び企業・職域団体事務局において、入力専用Webの「グッズ申込」より  
お願いいたします。

※すべてのグッズは1部(個)よりお申し込みいただくことが可能です。

※事務局、キャラバン・メイトが参考、事前学習用として使用する場合でも有料となります。

## 「送料」

送料種類	数量	金額
サポーターPLUS 研修セット (教材+講師用テキスト)	1~5セット	770円
	6~20部	1,430円
	21~40部	1,760円
	41~60部	3,190円
	61~80部	3,520円

※ 81セット以上も、プラス20セットまでは1,430円、プラス40セットまでは1,760円が加算されます。

送料種類	数量	金額
サポーターPLUS 教材 送料	1~50部	1,430円
	51~100部	1,760円
	101~200部	2,310円
	201~250部	3,740円
	251~300部	4,070円
	301~400部	4,620円

※ 401部以上も、プラス50部までは1,430円、プラス100部までは1,760円、プラス200部までは  
2,310円が加算されます。

送料種類	数量	金額
サポーターPLUS 講師用 テキスト 送料	1~25部	1,430円
	26~50部	1,760円
	51~75部	3,190円
	76~100部	3,520円

※ 101部以上も、プラス25部までは1,430円、プラス50部までは1,760円が加算されます。

※ 送料は、品物の組み合わせによって変わる場合があります。

※ 沖縄県及び離島の送料は別料金となります。